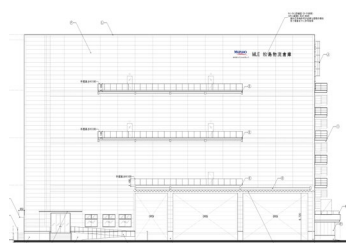


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)福岡松島プロジェクト	階数	地上4F
建設地	福岡県福岡市東区松島四丁目1区11の一部	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条区域	平均居住人員	30人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,600時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2023年12月13日
敷地面積	3,495㎡	作成者	新名 幸二
建築面積	1,877㎡	確認日	2023年12月14日
延床面積	7,393㎡	確認者	林 啓之郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 0.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR のスコア = 3.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.7

3 設計上の配慮事項		
総合	前面道路通行車両と、本建物使用者の車両動線が交わらないような建物配置、敷地計画とした。	その他 特になし。
Q1 室内環境	事務所部分は快適な作業ができるように空間を広く取り、Low-E複層ガラスなどで断熱性能を高めた。	Q3 室外環境(敷地内) 道路沿いに植栽を配置し、景観に配慮した。
LR1 エネルギー	照明器具はLEDとし、省エネルギー性を高めた。	LR3 敷地外環境 周辺の住宅などに日影の影響が及ばないことを確認した。
Q2 サービス性能	設備機器の更新性、防災対策に配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	空調対象室からエレベーターを通して冷気が逃げないように、エアカーテンを設置した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される